



# 大砂土小だより

学校教育目標「自ら学び、考えて行動する児童の育成」  
～ 親め合い・学び合い・共に育つ ～

<目指す児童像>

豊かなコミュニケーションの下で、

かしこい子 (知) 明るいい子 (徳) たくましい子 (体)

TEL 663-7005

FAX 663-9886

大砂土小学校 ホームページ <http://osato-esaitama-city.ed.jp/>

メールアドレス [osato-e@saitama-city.ed.jp](mailto:osato-e@saitama-city.ed.jp)

令和6年8月28日 第5号

## 2学期当初の危機管理

校長 新堀 栄

夏休みを振り返りますと、私も例にもれず、テレビでの「パリ・オリンピック」の観戦に明け暮れました。前回の東京オリンピックでは無観客でしたが、今回はその対極の大会で、特に開会式では固定観念を打ち破るほどの演出でした。また、CO<sub>2</sub>の排出量も通常の半分とし、AI技術を駆使した警備体制が敷かれるなど、次世代型のオリンピックとなりました。そして、どの競技にも脚光が当たり、それぞれの選手のエピソードが語られ、数々の感動のドラマがありました。

話は変わりますが、今夏は特に暑く、埼玉県では真夏日が69日、うち猛暑日が38日(8/27時点)を記録しています。最高気温が「30℃」と聞くと、「今日は涼しいのでは」と思ってしまうほどでした。また、8月に入り、6つの台風が発生し、各地に被害をもたらしました。現在も台風10号が日本列島に上陸しつつあります。

今日から2学期が始まり、元気な子どもたちの声が響いています。本来の大砂土小学校が戻ってきました。2学期は、運動会や修学旅行、校外学習など、大きな行事が数多く予定されています。まだまだ残暑が続きますが、子ども達には1学期同様に落ち着いた生活を送ることができるように、また、自主性を育み協力して一つ一つの行事が成功裏に終わるよう指導してまいります。

保護者の皆様並びに地域の皆様には、夏休み中の児童の健康管理、見守り活動、地域の行事への送り出しと受け入れ等で大変お世話になりました。ありがとうございました。お陰様で大きなけがや事故の報告もなく安堵しております。

さて、明日から本格的に授業や給食等、通常の学校生活が始まります。とはいえ、子ども達の気持ちは夏休みが始まる時と打って変わって、何となく心が重いというのが本音ではないでしょうか。我々大人であっても、長期休業後の出勤となると気持ちは重いものです。ましてや子どもたちは、宿題の提出があったり、授業が再開されたり、負担を感じることもたくさんあります。もちろん、それを乗り越えていくことが大切なのですが、正論だけではどうにもならないことがあります。不安定な気持ちや体調になることが多くなるのもこの時期です。子ども達にとっての危機は至る所にあります。だからこそ、我々教師や保護者の皆様は、常に危機意識をもち、その兆候を見逃さず、適切に対応していかなければならないと考えます。そして、夏休み明けだからこそ、SOSを発信している目の前の子どもに、救いの手を差し伸べていきたいと思えます。学校では、新学期早々に「心と生活のアンケート」やその後の面談、人間関係プログラムを実施してまいります。保護者の皆様もお子様の心配な様子や夏休み中の出来事などについて、お気付きの点がありましたら、ぜひ教育相談を使っていたいただければと存じます。2学期もよろしくお願いいたします。

ふと気が付くと、何と夕暮れが早くなったことでしょう…。